

シラバス（授業計画）

学科名	動物管理科					コース名	トリマーコース	
科目名	犬学Ⅰ					必修・選択必修の別		必修
実施期	1年	前期	28 時間	後期	14 時間	授業時間数合計		42 時間
	2年	前期	- 時間	後期	- 時間	※授業50分を1時間とする。		
担当講師	細田 信幸							
	実務経験	有	ジャパンケネルクラブ（JKC）公認審査員資格取得。現在もブリーダーとして活躍し、メディアへの出演も多数有り。					
授業概要	犬体名称・用語の理解 畜犬団体による形態・用途によるグループ分けを理解する。実際に犬種を観察しスタンダードを理解し特徴・性質を知る。					授業形式	講義	
到達目標	犬の骨格構成を理解しそれぞれ犬種の違い、かつての役割などを知ることによりブリーダー、審査員、訓練士、トリマーなど動物専門職として犬の才能を開花させ加えて健全な犬を後世に保存・継承する事が出来る							
教科書・教材・服装等	犬種図鑑 筆記用具							
授業計画時間数	授業内容							
1～2	犬学の説明							
3～4	スタンダード図鑑の見方、犬の起源 畜犬団体の登録犬種・グループ分け							
5～6	形態・用途によるグループ分け 1～2Gの特徴・属する犬種							
7～8	形態・用途によるグループ分け 3～6Gの特徴・属する犬種							
9～10	形態・用途によるグループ分け 7～10Gの特徴・属する犬種							
11～12	1～10Gの属する犬種 復習 犬種名の由来・犬種の特徴 1～2G							
13～14	犬種名の由来・犬種の特徴 3～6G							
15～16	犬種名の由来・犬種の特徴 7～9G							
17～18	犬種名の由来・犬種の特徴 10G							
19～20	犬種名の由来・犬種の特徴1～10G復習・小テスト							
21～22	歯列・歯の名称を知る 咬み合わせ(シザーズバイト…)を知る							
23～24	前肢骨・後肢骨構成・名称を理解する							
25～26	前肢骨・後肢骨構成・復習							
27～28	試験範囲の説明と対策							
29	前期の復習							
30	仔犬を産ませる動機 繁殖してはいけないケース(遺伝性疾患がある)							
31	繁殖の目標 種オスの選び方 ブリードラインについて							
32	交配に適した時期と年齢 交配相手として適さない色素と毛色							
33	交配相手との取り決め(交配料はいくらか) メス犬の健康チェック							
34	発情周期 4つの時期の特徴 発情兆候							
35	交配時期 交配適期を知る方法 交配前の準備 交配の実際							
36	実際の交配の映像鑑賞 妊娠の兆候 妊娠の確認(レントゲン検査など)							
37	補助の必要性 犬の子宮・胎膜について 犬の妊娠期間							
38	受胎までのプロセス 妊娠犬の健康・栄養管理							
39	出産の兆候 陣痛のサイン 出産のプロセス1							
40	助産の方法 難産の手助け							
41	蘇生の方法							
42	定期試験範囲の説明と対策							

成績評価方法	・ 出席率		定期試験	○	筆記試験
	・ 定期試験や小テスト				実技試験
	・ 平常点（提出物・授業参加意欲など）				実施しない
成績評価基準	A評価	出席率90％以上・定期試験や小テスト90点以上・平常点 優れている			
	B評価	出席率80％以上・定期試験や小テスト80点以上・平常点 普通			
	C評価	出席率80％以上・定期試験や小テスト70点以上・平常点 やや劣る			
	F評価	C評価の基準を満たしていない場合			